

平成 22 年 3 月期 第 2 四半期決算短信

平成 21 年 10 月 29 日

上場会社名 **ダイトケミックス株式会社** 上場取引所 大証第 2 部
 コード番号 4366 URL <http://www.daitochemix.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 二宮 榮規
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員管理部長 (氏名) 永松 真一 TEL(06)6911-9310
 四半期報告書提出予定日 平成 21 年 11 月 12 日 配当支払開始予定日 平成 21 年 12 月 9 日

(百万円未満切捨て)

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 3 月期第 2 四半期	5,975	23.2	346		415		430	
21 年 3 月期第 2 四半期	7,783		461		414		349	

	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益		潜在株式調整後 1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益	
	円	銭	円	銭
22 年 3 月期第 2 四半期	39	28		
21 年 3 月期第 2 四半期	31	88		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
22 年 3 月期第 2 四半期	18,785	11,192	59.6	1,021	20
21 年 3 月期	18,297	11,527	63.0	1,051	80

(参考) 自己資本 22 年 3 月期第 2 四半期 11,191 百万円 21 年 3 月期 11,527 百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金					
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
21 年 3 月期	-	5 00	-	3 00	8 00	
22 年 3 月期	-	3 00			6 00	
22 年 3 月期(予想)			-	3 00		

(注)配当予想の当四半期における修正の有無： 無

3. 平成 22 年 3 月期の連結業績予想 (平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
通 期	12,000	600	700	700	63	87

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無： 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
（注）詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
会計基準等の改正に伴う変更 : 無
以外の変更 : 無
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- | | | | | |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 22年3月期第2四半期 | 11,900,000株 | 21年3月期 | 11,900,000株 |
| 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 941,179株 | 21年3月期 | 939,981株 |
| 期中平均株式数（四半期連結累計期間） | 22年3月期第2四半期 | 10,959,619株 | 21年3月期第2四半期 | 10,965,136株 |

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期の業績予想につきましては、平成 21 年 5 月 12 日に発表いたしました内容から変更しております。詳細につきましては、平成 21 年 10 月 29 日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況や不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1．連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期における我が国経済は、世界各国の経済対策の効果などで景気の悪化に底打ちの兆しは見られるものの、依然として企業業績の低迷、設備投資の抑制、雇用情勢の悪化、円高の進行などが続いており、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況において当社グループは、積極的な営業活動、新製品開発の促進に全力をあげて取り組みましたが、化成品事業、環境関連事業の売上高は前年同四半期に比べ大幅に減少いたしました。また、利益面につきましては、売上原価低減に鋭意努力いたしましたが、売上高の減少に伴い経常損失となりました。

以上により、当第2四半期における連結業績は、売上高59億75百万円（前年同四半期比23.2%減）、経常損失は4億15百万円（前年同四半期は経常利益4億14百万円）、四半期純損失は4億30百万円（前年同四半期は四半期純利益3億49百万円）となりました。

2．連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は前期末比4億87百万円増の187億85百万円となりました。流動資産は前期末比2億21百万円増の88億32百万円となりました。主な要因は、売上債権の増加であります。固定資産は前期末比2億65百万円増の99億52百万円となりました。主な要因は、株式市況の回復に伴う投資有価証券の時価評価額の増加および設備投資による有形固定資産の増加であります。負債合計は前期末比8億22百万円増の75億92百万円となりました。主な要因は、福井工場の設備のリースバックに伴うリース債務の発生および仕入債務の増加であります。純資産は前期末比3億34百万円減の111億92百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少であります。これにより自己資本比率は59.6%となりました。

3．連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期における世界経済は、各国の経済対策・金融政策により、一時の最悪期を脱し、景気は底を打ち始めております。しかし、依然として雇用の悪化には歯止めがかからず、予断を許さない状況は続くものと予想されます。当社グループについては、営業活動に全力をあげるとともにさらなる経営の合理化を図り、業績予想の見直しを行った結果、平成21年5月12日に発表いたしました平成22年3月期の業績予想を修正しております。詳細は平成21年10月29日に別途開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4．その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

該当事項はありません。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,378	1,865
受取手形及び売掛金	2,725	1,975
有価証券	500	900
商品及び製品	1,207	1,688
仕掛品	1,178	1,081
原材料及び貯蔵品	629	869
その他	211	231
流動資産合計	8,832	8,610
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,303	3,303
その他(純額)	4,632	4,508
有形固定資産合計	7,935	7,811
無形固定資産	8	6
投資その他の資産	2,008	1,868
固定資産合計	9,952	9,687
資産合計	18,785	18,297
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	800	387
短期借入金	1,488	615
1年内償還予定の社債	202	116
未払法人税等	23	19
賞与引当金	184	241
その他の引当金	1	1
その他	1,104	1,022
流動負債合計	3,806	2,403
固定負債		
社債	2,077	2,222
長期借入金	951	1,844
引当金	115	202
その他	642	98
固定負債合計	3,785	4,367
負債合計	7,592	6,770

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,901	2,901
資本剰余金	4,421	4,421
利益剰余金	4,508	4,971
自己株式	668	667
株主資本合計	11,162	11,626
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	100	32
繰延ヘッジ損益	96	72
為替換算調整勘定	24	6
評価・換算差額等合計	28	98
新株予約権	1	-
純資産合計	11,192	11,527
負債純資産合計	18,785	18,297

(2) 四半期連結損益計算書
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)
売上高	7,783	5,975
売上原価	6,465	5,622
売上総利益	1,317	353
販売費及び一般管理費	856	700
営業利益又は営業損失 ()	461	346
営業外収益		
受取利息	9	16
受取配当金	12	8
持分法による投資利益	-	1
雑収入	34	25
営業外収益合計	56	51
営業外費用		
支払利息	36	45
持分法による投資損失	8	-
為替差損	35	48
雑損失	23	26
営業外費用合計	102	120
経常利益又は経常損失 ()	414	415
特別損失		
固定資産除却損	1	-
特別損失合計	1	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失 ()	413	415
法人税等	65	14
少数株主損失 ()	1	-
四半期純利益又は四半期純損失 ()	349	430

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報
〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	化成品事業 (百万円)	環境関連事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	6,762	1,056	208	8,027	(244)	7,783
営業利益	274	171	2	448	13	461

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

	化成品事業 (百万円)	環境関連事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	5,286	712	235	6,234	(259)	5,975
営業利益又は営業損失()	439	68	8	362	15	346

(注) 1 事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2 事業区分の主な内容

- (1) 化成品事業.....感光性材料及び印刷材料・写真材料及び記録材料・医薬中間体・その他化成品
- (2) 環境関連事業.....産業廃棄物の処理および化学品のリサイクル
- (3) その他の事業.....物流管理、設備保全等の業務請負

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

海外売上高	845百万円
連結売上高	7,783百万円
連結売上高に占める海外売上高の割合	10.9%

(注) 1 国又は地域の区分は地理的接近度によっており、米国・アジア等に区分しておりますが、連結売上高に占める各区分毎の売上高の割合は、いずれも10%未満であるため、一括して記載しております。

2 海外売上高は、当社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。